

1

問1 (1) あ ユーラシア 大陸 い 東 (2) イ

問1 (1) あ: 「アジア」でも可・完答

問2 (1) 暖流 ア 寒流 エ (2) 冬 ウ 夏 イ

問2 (1)・(2): 各完答

問3 (1) 中国[中華人民共和國] (2) イ (3) ウ 問4 ア

問5 (1) い け す

(2) I) ノリ 類 II) イ III) け サロマ 湖 こ 有明 海

問6 赤 潮 問7 (1) 栽 培 漁業 (2) ウ 問8 リアス 式海岸

問9 A 漁港名 カ 位置 ス B 漁港名 エ 位置 セ C 漁港名 キ 位置 サ

問9 A~C: 各完答

2

問1 エ 問2 ① 重 化 学 工業 ② 軽 工業

問3 (1) ウ (2) 太平洋 ベルト 問4 (1) I) ア II) ウ (2) ウ

問5 ⑤ ア ⑥ イ ⑦ ウ 問6 イ

問5: 完答

3

問1 あ 筑紫 平野 い 球磨 川 う 種子 島

問2 イ 問3 イ 問4 ア

問5 (1) エ (2) シラス 台地 (3) ら く の う (4) イ

1

- 問2 (2) 夏の潮目は三陸海岸(岩手県・宮城県)沖、冬の潮目は房総半島(千葉県)沖に形成されます。
- 問3 (3) ア ベトナムは、1990年に比べて2019年の漁獲量が3倍以上となっています。
 イ 日本は、1990年に比べて2019年の漁獲量が3分の1未満となっています。
 エ 2000年に比べて2010年の漁獲量が最も大きく減少している国は、ペルーです。
- 問4 ア:まき網漁(イワシなど) イ:はえ縄漁(マグロなど) ウ:底引き網漁(スケトウダラなど) エ:定置網漁
- 問5 (2) ホタテ貝:青森県=陸奥湾 カキ類:広島県=広島湾 宮城県=仙台[松島]湾
 ノリ類:兵庫県=明石沖 ブリ類:愛媛県=宇和海沿岸
- 問7 (2) ウ:サケは、川で生まれて海に下って成長し、また産卵のために生まれた川(=母川)に帰ってきます。サケの漁獲権は、母川を有する各国にあると国際的に決まっています(=母川国主義)。
- 問9 漁獲量が多い順に、銚子港(=シ・千葉県)、釧路港(=ケ・北海道)、焼津港(=静岡県)、石巻港(=宮城県)、境港(=鳥取県)、枕崎港(=タ・鹿児島県)、八戸港(=コ・青森県)、長崎港(=ソ・長崎県)となっています。

2

- 問3 (1) ア:石炭 イ:液化天然ガス エ:銅鉱
- 問4 (1) ア:中国→2000年以降の増加率が最も高く、現在1位
 イ:アメリカ→1980年代~1990年代の日米貿易摩擦の後、現地生産方式の普及で増加。現在2位。
 ウ:日本→1980年~1993年は世界一。その後、現地生産方式の普及で減少。現在3位。
 エ:ドイツ→あまり台数に変化がない。
 オ:インド→2000年以降急激に増加。
- 問5 ア:自動車工業(豊田市=愛知県、横浜市=神奈川県)
 イ:鉄鋼業(川崎市=神奈川県、室蘭市=北海道、東海市=愛知県)
 ウ:石油化学工業(市原市=千葉県、鹿嶋市=茨城県、四日市市=三重県)
- 問6 ア:2000年までは減少傾向。近年は増加傾向→金属工業
 イ:増加傾向・現在1位→機械工業
 ウ:割合が上下に変動→化学工業
 エ:割合が一定→食料品工業
 オ:年々減少・現在、この中では最も少ない→せんい工業

3

- 問2 A:雲仙普賢岳 B:桜島(御岳) C:阿蘇山
- 問3 Y:なすは促成栽培の作物ですが、都道府県別生産量1位は高知県です。
- 問4 イ:佐渡島(新潟県) ウ:沖縄島 エ:択捉島(北海道)
- 問5 (1) 見分け方は以下の通り、
 ●北海道が1位:乳用牛か肉用牛
 D:乳用牛→栃木県(関東地方の大都市向けの乳製品)・熊本県(阿蘇山の山ろく)・岩手県(小岩井農場)
 E:肉用牛→鹿児島県・宮崎県(シラス台地)
 ●鹿児島県・宮崎県が1位か2位:シラス台地は肉用の家畜が多い
 F:ぶた→シラス台地以外に関東地方の県が多い
 G:肉用若鶏→シラス台地以外に東北地方の県が多い
- (4) イ:飼料用のトウモロコシはすべて輸入に頼っているため、自給率は0%です。